広報せき

Seki Gocoro

2026 11
No.1789

関市公式 Instagram

巻頭特集

①高校生×まちづくりVSプロジェクト 10年目の挑戦

②中高生~20歳代を対象とした ユースセンターがオープン!

協力:VSプロジェクトの皆さん

TOPICS

令和7年度関市の決算を公表します……6-7P
市役所の開庁時間短縮……9P
INFORMATION……10-29P

照会先　市民協働課(☎23-6806)

高校生×まちづくり VSプロジェクト 10年目の挑戦

VSプロジェクトは、市内在住・在学の高校生を対象とした、まちづくりチームです。平成29年に結成し、今年で10周年を迎えます。高校生ならではの新鮮な視点を生かして関市の魅力を発信したり、イベントの企画運営に取り組んだり、1年をかけてさまざまなプログラムに挑戦しています。

活動は主に3種類

❶ミッション型

市や事業者からの依頼に高校生ならではの視点やスキルで挑戦！

都市計画課から依頼されたのは「関駅と美濃太田駅で同時に開催される『ナガテツがつなぐまち企画』を盛り上げてほしい」というミッション。メンバーで話し合い、「車内を星空に演出する」というユニークなアイデアを実行し両駅間の移動中も多くの乗客を魅了しました。

❷交流型

近隣市町村および全国の高校生団体と交流！

市内の高校生によるまちづくり発表交流会「まなびかふぇ」で、お互いの活動や悩みを共有。活動の課題やヒントについて活発な意見交換が行われました。

来年2月には、各務原市・美濃加茂市と共に三市の高校生で交流会が行われます。

他団体の取り組みがとても刺激になりました！

❸アイデア型

「やってみたい」を形に、数か月かけてアイデア出しから当日の運営まで！

「市内外から来るお客さんに関市をもっと知ってもらうには？」と考え、刃物まつり会場内を巡るクロスワードを企画しました。さらに、関市の特産品ゆずやブルーベリーを使った限定カップケーキも製作・販売。こどもから大人まで夢中になる、大盛況の企画となりました。

地域おこし協力隊：硯見（すずりみ）さん（レシピ協力）
高校生の柔軟な発想と熱意に感動しました！

関市の魅力を再発見！
いろんな人と繋がれるのが魅力

瀬口（せぐち） 優愛（ゆうあ）さん（高校2年生）

VSプロジェクトに入るまで知らなかった関市の素敵な場所や人の温かさにたくさん触れ、このまちがもっと好きになりました。一つのプロジェクトを遂行する大変さも楽しさも、この活動を通じてたくさん学びました。いろいろな人と出会い、地域と深く関わりながら、これからも関市の魅力を発信していきたいです。

学校の枠を超えて、
自分のアイデアを形にできる楽しさ

市原（いちはら） 晶（あきら）さん（高校3年生）

もともとまちづくりに興味があり、VSプロジェクトに参加しました。学校の枠を超えた仲間とアイデアを形にするのは本当に楽しく、苦手なことも仲間の姿に感化されて挑戦するうちに大きな達成感へとつながりました。お互いをカバーし合える仲間と刺激し合いながら、これからもいろいろなことに挑戦していきたいです。

等身大の「今」を発信中！

Instagram
普段の活動の様子はこちら

YouTube
VSプロジェクトの紹介動画はこちら

VSプロジェクト10年のあゆみ

平成29年

結成！

関市の地形「V」と関市の頭文字「S」を掛け合わせ、「VSプロジェクト」が発足！

令和元年

はもみんダンス動画

観光名所や事業者さんと踊ってつながる！魅力をYouTubeで世界発信！

令和3年

オリジナルグルメマップ

コロナ禍でも市内飲食店を応援するためメンバーが知恵を絞って作成！

令和5年

全国高校生まちづくりサミット

4年ぶりに対面で参加し、全国の高校生と熱く意見を交わしました！

令和7年

こども向け交流イベント

あゆのせ協議会協力のもと「お宝釣り」や「ペットボトルボウリング」を企画！

令和8年

10年目！新しいロゴが完成

私たちが受け継いだバトンで未来へ新しい風を吹かせます！

照会先　市民協働課（☎23-6806）

中高生～20歳代を対象としたユースセンターがオープン！

市では、若者が気軽に集い、自分らしく過ごせる「第三の居場所」としてユースセンターを開設しました。ここは、学校でも家でもない、自分の好きなことをして気楽に過ごせる若者のための場所です。

充電OK　持ち込みOK　Wi-Fi OK

ユースセンターでできること

❶自分の時間を過ごす

一人でまったり、友達とふらっと。読書やゲーム、趣味を楽しんだり、勉強をしたり。その日の気分で自由に過ごせます。

❷仲間と交流する

友達と集まったり、新しい仲間を作ったり。何気ないおしゃべりから進路や人間関係の真面目な相談まで、いつでも話せるスタッフがいます。

❸イベントを企画・参加する

イベントに参加してワイワイ楽しむのはもちろん、「自分で企画してみたい！」という挑戦も大歓迎。スタッフと一緒に考えよう。

事前アンケートでわかった中高生のリアル

市内の中高生を対象とした事前アンケート（複数回答可）では、下校後の過ごし方として「インターネット・SNS」（56%）や「自宅に帰り勉強、休息」（54%）が上位を占めました。

その一方で、約3割の生徒が「こんな活動をしてみたい」という意欲を抱いていることも明らかになりました。ユースセンターは、そんな若者たちが画面の向こう側ではなく、リアルな仲間とつながり、自分の「やってみたい」を実現できる場所を目指して開設されました。

【出典】市民協働課「ユースセンター」開設に向けた事前アンケート（対象：市内中高生1,839人、実施：令和8年）

利用者　小栗（おぐり）　千佳（ちか）さん（高校3年生）

若者のための新たな居場所

ユースセンターがオープンするまで、放課後は家で過ごしていましたが、今はここで友達と勉強することも多いです。周りで頑張っている人を見て「私も頑張ろう」と良い刺激をもらえます。みんなで勉強を教え合ったり、疲れたらおしゃべりをしたりと気分転換もできるので、私にとって新たな居場所になりました。コーディネーターの皆さんもとても親切で、たわいもない会話から真剣な相談まで気軽にできるのが嬉しいです。

安心できる場所で、自分のペースで過ごそう

私は、みんなにとって「学校の先生」でも「親」でもなく、近所のおじさんのような、なんでも話せる身近な大人でありたいと思っています。ここでは、勉強を頑張ってもいいし、疲れたらボードゲームで遊んだり、スタッフとただ雑談したり、自分のペースで自由に過ごしてください。もし「こんなことやってみたい！」というアイデアがあったら、カタチにするため私たちが全力でサポートします。初めて来る子も、スタッフみんなで待っています。

コーディネーター　林（はやし）　拓哉（たくや）さん

＼関市ユースセンター初のアイデア実践プログラム／
SEKIユースチャレンジ！～若者が描く関市の未来ビジネス～

関市であなたのアイデアからビジネスプランを立ち上げてみませんか？
プロのサポートを受けながら挑戦してみよう！

日時　12月2日（水）、12月16日（水）ほか　午後6時～7時30分
対象　中学生～20歳代
期間　12月～来年夏頃まで

詳細・エントリーは
こちらから

施設紹介

関市ユースセンターは、せきてらす多目的ホールを会場として開設しています。時間内は、若者をサポートする専任のコーディネーターが必ず常駐し、利用者と一緒に時間を過ごします。

日時　毎週水曜日・金曜日　午後4時～8時（入退室自由）
場所　せきてらす　多目的ホール（じゆうなひろま）
対象　中高生～20歳代
利用料　無料（初回利用時のみ利用登録および保護者同意が必要です）

初めてでも大丈夫！
スタッフみんなで待っているので、
安心して遊びにきてね！

LINE
ユースセンターの利用に
関する問い合わせはこちら

Instagram
イベント情報、
センター内の様子はこちら

YouTube
ユースセンターの
紹介動画はこちら